

ゲンコミ生涯学習連続講座8月

太平洋戦争の末期、二宮、大磯に本土決戦陣地が築かれたことをご存じだろうか。旧陸・海軍は米軍の相模湾上陸を見越して数千の兵を動員し、吾妻山、高麗山などに砲撃基地、数多くの洞窟陣地を構築。米軍が上陸する前に終戦を迎えたため、今やまぼろしの戦争遺構として朽ち果てたまま。

約30年間にわたって関係者を探し出し、現場に足を踏み入れてきた調査研究の蓄積を図表、写真等を駆使して披露する。戦後79年。決して忘れてはならない“古傷”を学び直そう。

米軍迎撃 幻に終わった 二宮地区の対上陸防衛

8月10日(土) 10:00~12:00

町民センター2A クラブ室

講師 市原 誠氏(郷土史家)

参加費 500円 定員 40名

主催 一色小学校区元気なコミュニティ協議会 生涯学習部会

Web



メール



gakusyu@gen-comi.jp

お名前を連絡ください。

電話

080-8445-6947

(露木)